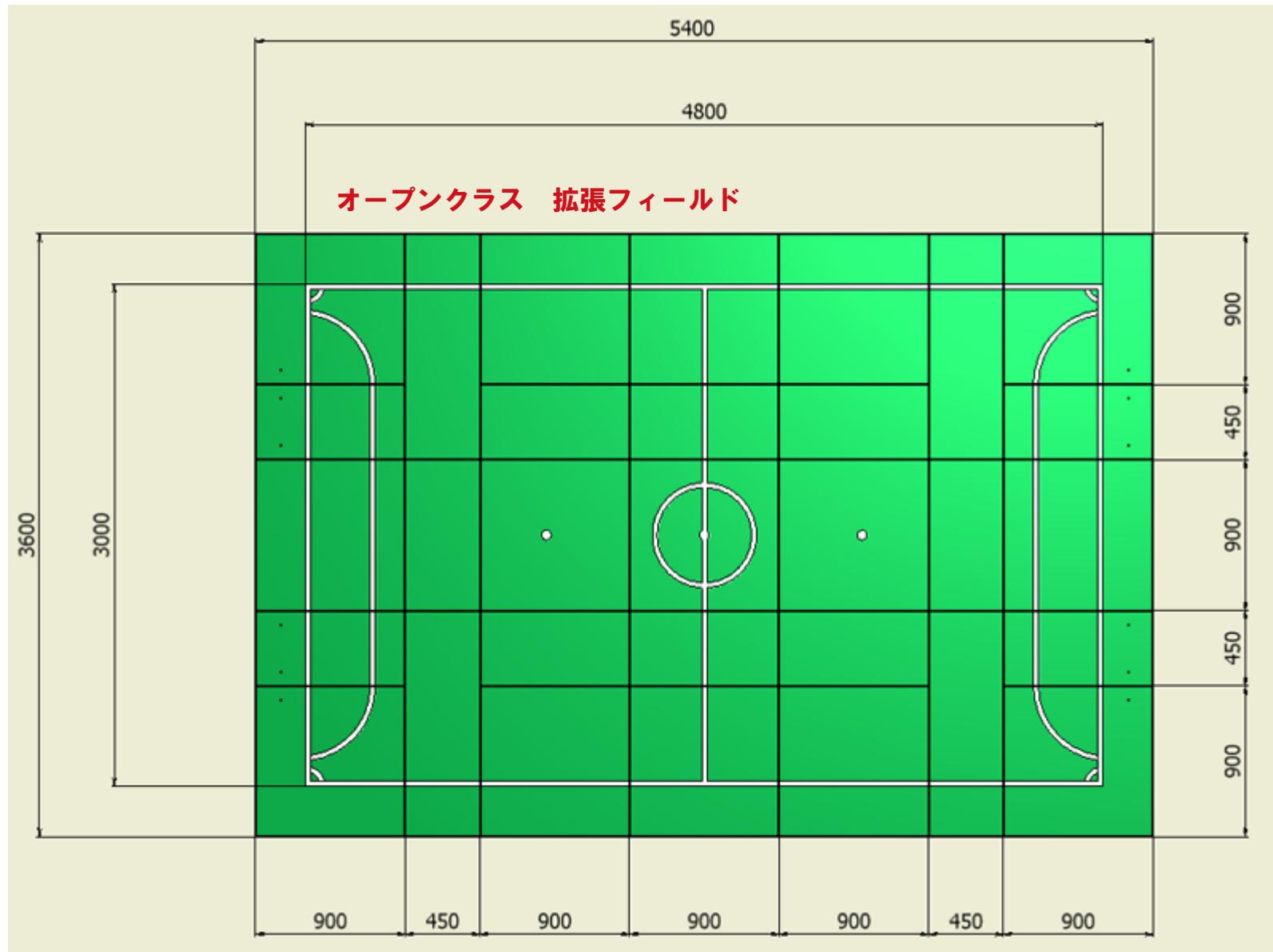




第9回 KONDO CUP (2008.02) よりオープンクラスは拡張フィールドに変更しました。



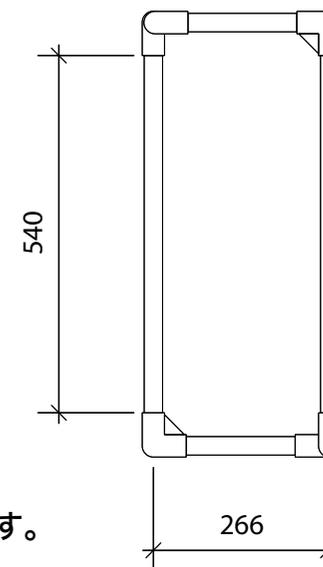
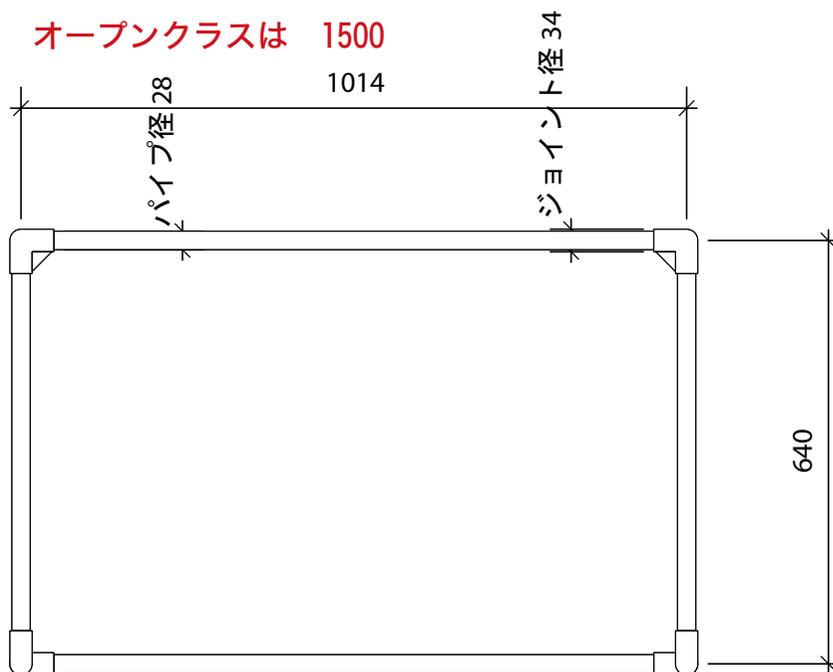
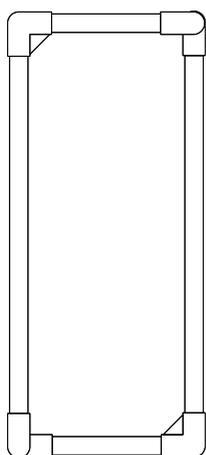
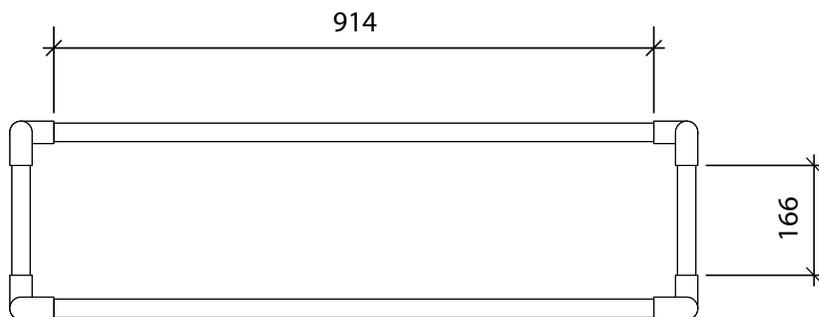
材質：木材      表面の状態：滑らかな板      ラインの状態：フィールドと同じ材質の板のはめ込み  
ゴールの形状、大きさは次頁にございます

## ゴール詳細図



材質：金属パイプが樹脂で表面処理されているもので、一般的にイレクターパイプと言われるものです。

オープンクラスは幅が 1500mm でそれ以外は KHR クラスと同じです。ビギナーズクラスも KHR クラスと同等です。



このフレームにネットを張って使用しています。

## フィールド画像



秋葉原にある ROBOSPOT 常設の  
KONDO CUP オフィシャルフィールドです。  
(KHR クラス用フィールド)

## ボール画像

### ビギナーズクラス KHR クラス 公式球



KONDO CUP KHR クラスの公式球です。  
直径約 9 cm、重量約 30 g、表面は合成皮革、  
中には綿が入っています。  
※色は変更することがあります。

2007.05.08  
オープンクラス公式球 変更告知  
第 5 回大会から適用します。



### オープンクラス 公式球



KONDO CUP オープンクラスの公式球です。  
直径約 10 cm、重量約 60 g、  
molten 製ぬいぐるみボール「F95P」

公式球は今後、変更することがあります。  
その際には弊社ホームページにて発表致します。